

報道関係者各位

2019年7月

公益財団法人日本セーリング連盟 (JSAF)

五輪代表または代表候補選手への取材に関するお願い
(メディアガイドライン)

平素から JSAF の活動にご協力をいただき、ありがとうございます。

セーリングは海の上を会場とする競技であり、天候の変化でレース運営が大きな影響を受けるという特性があります。また、セーリング競技を普及させ、競技レベルを向上させるためには、メディアの皆さまのご理解とご協力は欠かせません。

JSAF は、選手や取材関係者の安全を確保し、かつスムーズな競技運営と取材ができるよう努めるとともに、選手がレースに集中し、実力を発揮できる環境を確保することを目指します。

このため、大会期間中と大会期間外、それぞれの取材に関するガイドラインを設定いたしました。メディアの皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

【大会期間中の取材について】

▽各大会においてメディア登録をお願いします。

<2019年7~9月に日本で開催される主要国際大会とメディア登録 URL、連絡先>

■レーザージャIAL級世界選手権大会

<https://2019worlds.laserjapan.org/radial/for-press/>

■470級世界選手権大会 <http://2019worlds.470.org/en/default/races/race-accreditation>

■セーリング・ワールドカップ <https://wcs-enoshima.org/media/>

■Ready Steady Tokyo – セーリング

問合わせ先／東京 2020 テストイベント広報事務局 (株ユースプランニングセンター内)

電話：03-3409-1492

Email：2020testevent@mediaoffice.co.jp

▽メディアであることが判別できるよう、主催団体から配布されるビブス、ID等を常時、周囲から見える状態で着用してください。

▽風の状態によってハーバーで待機中の時間を含め、各日のレース前に選手の取材はできません。

▽許可なくハーバーのレース艇のボートパークへは立ち入らないでください。

▽海上でのレース取材は、主催団体が用意するプレスボートの乗船を申し込んでいただきます。乗船時は、スタッフの指示に従って取材願います。(プレスボートにはそれぞれ定員があります。ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください)

▽社単位または個人で取材艇を出すことはできません。各チームのコーチボートに同乗しての取材もできません。

▽大会ごとに、主催団体がミックスポーンなどを設置します。場所は大会ごとに掲示されます。

▽五輪代表選手決定時には、表彰式後に代表選手の共同インタビューを予定しています。

【大会期間外の取材について】

▽五輪代表選考大会に出場している選手及び五輪代表選手(以下、五輪関係選手)は国内外の遠征が多く、練習以外にも艇の輸送や調整等、過密なスケジュールの中でトレーニングを重ねています。選手に直接取材を申し込むことは、固くお断りします。

また、五輪関係選手の練習場所へ直接出向き、取材をすることは控えてくださるようお願いいたします。事前に申し込みがない取材はお断りするように選手にも徹底しておりますので、本メディアガイドラインの遵守をお願いいたします。

▽五輪関係選手への大会期間外の取材のお申し込み、代表選考に関するお問い合わせ等は必ず JSAF オリンピック強化委員会広報担当にご連絡いただくようお願いいたします。

広報担当がその選手と調整し、可能なものは受けさせていただきます。調整がつかない場合にはお断りさせていただくこともありますので、ご了承ください。

公益財団法人日本セーリング連盟

オリンピック強化委員会 広報担当：豊崎

090-2646-7055

kohou@jsaf.or.jp